

テラスとライトコート

自然を直接肌で感じながら寛ぐことのできる半屋外の空間を各階に設けている。

また半屋外の空間は、周辺建物や道路からの緩衝帯としても機能しており、リビングやダイニング、浴室には大きな開口部を設けた。

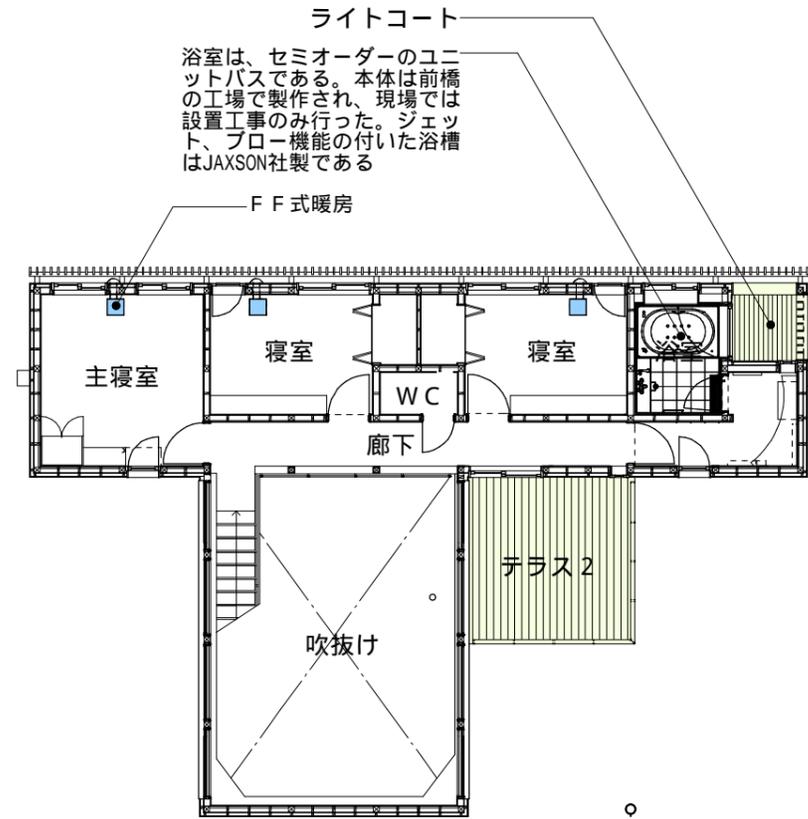
- ・テラス
テラスとダイニングとの間には折戸、リビングとの間には引違い窓（ヘーベシーベ）を設けた。いずれも幅2,800mm程度の大きな窓である。
- ・ピロティー
玄関や勝手口に面することで、ポーチやバックヤードとしても使えるように計画した。
- ・ライトコート
ライトコートと浴室との間には、ドレーキップ窓(下縁を固定した内倒し状態にもできる片開き窓)を設けた。



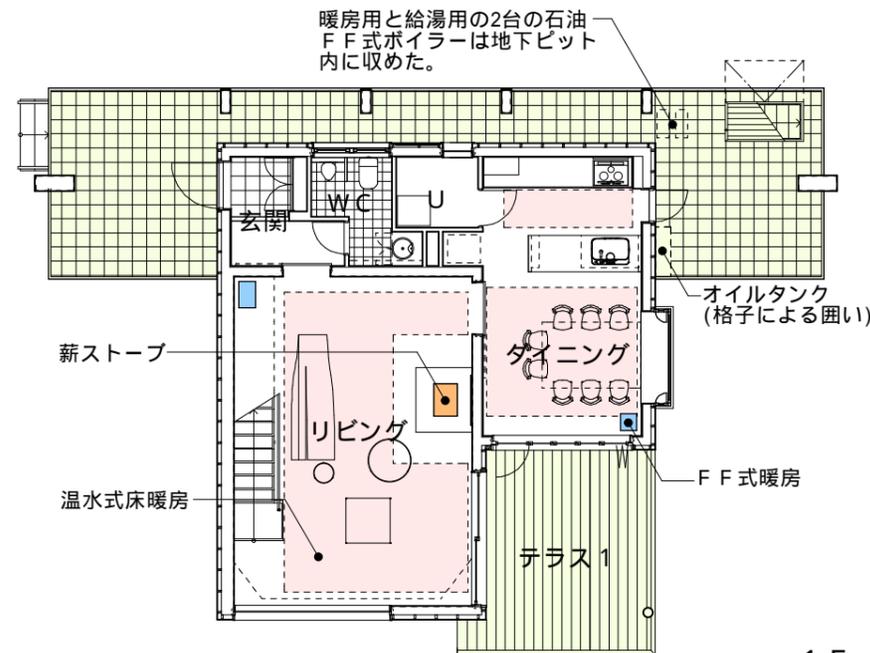
大屋根の下にひな壇状に設けられたテラス1と2



ピロティーと玄関



2 F



1 F

平面図
S=1:150

暖房設備

軽井沢の冬の厳しい寒さの中でも、快適な生活が送られるよう十分な暖房設備を設置した。暖房設備の種類は、温水式床暖房、F F 式暖房、密閉式薪ストーブの3種類である。



暖気が上昇する吹抜け



オイルタンクは木製格子で覆った



密閉式薪ストーブ

開口部

建具はすべて断熱性能の高い木製とし、さらにペアガラスを採用した。嵌め殺し、ヘーベシーベ、ドレーキップを適所に設けた。



リビングの嵌め殺し窓 下部は通気用開口



ダイニングの折れ戸を開け放った状態



浴室のドレーキップ窓